



# くろさわ 地域医療連携だより

<http://www.bishinkai.or.jp>

2023年

10月  
第200号

## 10月からの脳神経外科診療体制

平素より大変お世話になっております。多くの患者様のご紹介、転院等のご協力、誠にありがとうございます。10月より脳神経外科常勤医が1名増員になり、7名体制となりました。脳神経外科は24時間365日、救急患者様の受入れ及び緊急手術も可能で、2名の医師が緊急手術中であっても救急車の受入れも可能となりました。今まで以上に地域の先生方のお役に立てるよう努力して参ります。該当の患者様がいらっしゃいましたらご紹介いただければ幸いです。

### 新任医師紹介（脳神経外科）



寺西 亮雄（てらにし あきお）

黒沢病院の診療、高崎の地域医療に少しでも貢献できればと思います。  
宜しくお願いいたします。

【専門分野】脳血管障害の外科治療

【主な資格】日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳卒中の外科学会  
技術認定医、日本脳神経血管内治療学会専門医、日本脳卒中学会専門医、  
日本神経外傷学会認定医、臨床研修指導医

### 新任医師紹介（脳神経外科）

	月	火	水	木	金	土
午前（9：00～13：00）	中島	中島・小倉	大森	中島・大森	中島	小倉・寺西
午後（15：00～18：00）	大森	武山	脳外科医	塚越	脳外科医	脳外科医

医療法人社団美心会  
黒沢病院  
第28回  
**美心祭**  
2023年  
10月22日(日)  
10:00~14:00  
参加無料  
事前申込不要  
会場：黒沢病院附属ヘルスパーククリニック  
高崎市矢野町168

- 1F 医療と介護エリア  
患者さま満足100%人生を楽にするために!!  
医師による講演、検査抽選会、介護福祉エリア
- 2F 美と健康エリア  
メタボリックシンドローム予防
- 3F 予防と検査エリア+レストラン  
無料身体測定、検査体験ほか
- 広場 ふれあい広場  
犬輪鑑賞、キッズアングラー、ステージショーほか

※内容が変更になる場合がございます。 お問い合わせ 027-352-1111 (美心祭実行委員会)

## 第28回 美心祭 開催のお知らせ

日時：2023年10月22日（日）10：00～14：00

会場：黒沢病院・黒沢病院附属ヘルスパーククリニック

医師による講演や体験・催しを通じて、病気や治療に対する不安や恐怖、医療に対するネガティブなイメージを払拭していただき、地域の皆様の疾病予防や早期発見・適切治療に繋げることを目的としています。コロナ禍で中止せざるを得ない状況が続いていましたが、4年半ぶりの開催となりました。

多くの方々のご来場、心よりお待ちしております。



# くろさわ地域医療連携だより 200号特集

「くろさわ地域医療連携だより」は今回で 200 号発行となりました。これもひとえに地域の先生方、連携医療機関の皆様のおかげと感謝申し上げます。200 号特集として地連だよりのあゆみと入退院支援センターの紹介をさせていただきました。300 号発行に向けさらに精進してまいります。今後とも黒沢病院入退院支援センター並びに「くろさわ地域医療連携だより」をどうぞよろしくお願いいたします。

## 【入退院支援センター長 挨拶】



黒沢病院では 2010 年 4 月より「地域医療連携センター」を設立し、黒沢病院附属ヘルスパーククリニックも含め入退院支援、地域医療連携、相談業務を行っていましたが、2020 年 4 月に組織・名称変更がおこなわれ「入退院支援センター」となり、1, 入退院支援課 2, ベッドコントロール課 3, 地域医療連携課 4, 医療相談課と各課専門性を重視した体制となりました。今回、200 号の発刊に伴い、2010 年 4 月地域医療連携センター設立時からセンター長として携わってきましたので黒沢病院の現状について述べさせていただきます。黒沢病院は、泌尿器科・脳神経外科が主体の病院であり救急車・救急患者を断わらない事をモットーに地域の医療連携の充実を目指しております。特に泌尿器科的な緊急性を要する疾患（睾丸破裂・陰茎損傷など）、脳神経外科では何といても脳卒中患者が主体であり、2014 年 7 月の黒沢病院の移転時には脳卒中センターを設立しました。そして、救急車・救急患者を断わらない為には、ベッドコントロール課の業務が重要であり、平日毎朝ベッドコントロール会議をし、ベッドの調整を行っております。また特に脳卒中患者さんの場合には、後遺症等の問題があり、入院早期から入退院支援課が関わり、退院先が自宅、回復期リハビリ病院、施設を検討し、長期入院の患者さんが生じないようにしています。他院からの紹介、CT検査・MR検査に関しては地域医療連携課が関与し、約 1 週間以内には検査が出来るよう対応しています。これからはますます、泌尿器科・脳神経外科を中心に専門性をもって地域医療に役立てるよう改善を続けると共に、皆様方からの御指導を承りながら、地域医療に貢献したいと思っておりますので今後とも宜しく願い申し上げます。

入退院支援センター センター長 大森重宏

## 【くろさわ地域医療連携だより 200 号のあゆみ】



「くろさわ地域医療連携だより第 1 号」は、2006 年 12 月 1 日に発行し 100 件の医療機関様に常勤医（17 名）の紹介を FAX にて送らせていただきました。2009 年 7 月、中居町より矢中町に外来が移転し黒沢病院附属ヘルスパーククリニック開院、2014 年 7 月には病院も矢中町に移転しました。医師紹介から専門治療及びダビンチ等の最新医療機器のご紹介、美心会施設のご案内、美心祭等のイベント報告と年々グレードアップしております。コロナ禍では、イベントが全て中止になり、発熱外来・コロナ病床・ワクチン接種等、コロナ特集が増えました。現在では 450 件の医療機関様に郵送させていただいております。

今後も「くろさわ地域医療連携だより」の質向上、及びタイムリーな情報発信を行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

入退院支援センター 副センター長 渡辺加代子



# 入退院支援センター職員紹介

小林有希（退院支援看護師）



思い起こせば、看護部から異動し、早十数年。連携業務を通し、地域の皆様から多くの学びを得られることに日々感謝しております。今後とも黒沢病院 入退院支援センターをどうぞよろしくお願いいたします。

後藤広樹（介護支援専門員）



8月1日より配属となりました、後藤広樹と申します。特養・老健・居宅介護支援事業所等の経験があり、病院勤務は初めてとなります。医療・介護の連携強化を目標に従事してまいります。皆様のお力添えを頂く事も多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

中井紫乃（退院支援看護師）



いつも大変お世話になっております、入退院支援センターの中井です。病棟から異動して4年目になりますが、まだまだ分からないことが多く勉強中です。これからも、地域の皆さんと連携し医療や介護が必要な方の力になれるよう努めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

藤沢拓真（社会福祉士）



入退院支援センター MSW の藤沢と申します。昨年4月に老健から病院へ異動となり、老健では6年、病院勤務は2年目となりました。現在は脳神経外科をメインに担当しており、群馬脳卒中医療連携の会でも連携機関の皆様には大変お世話になっております。今後とも宜しくお願いいたします。

山口 彩（退院支援看護師）



他医療機関の方々には大変お世話になっております。退院・転院調整では迅速なご対応ありがとうございます。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

小木麻里（退院支援看護師）



パートタイムとして、相談業務以外の外線電話の対応や細々としたことに関わらせて頂いております。迅速な対応を心がけ、連携を滞りなく行っていけるよう精進して参ります。ご指導の程よろしくお願いいたします。

角田真優（社会福祉士）



平素よりお世話になっております。昨年9月に配属となり、相談支援業務を始めて1年となりました。現在では内科を担当させて頂いております。今後は皆様との連携をより深めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

黒田涼矢（社会福祉士）



いつもお世話になっております。4月より入退院支援センターに配属になり約半年ほど経過しました。以前は老健くろさわでの業務でしたので施設との違うやりがいを日々感じております。これからも皆様と密に連携が取ればと思います。よろしくお願いいたします。



